

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制											
プロジェクト制作2											
対象	4年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	大原、井上			実務 経験	有	職種	撮影、				
授業概要											
アニメーションコースは、外部連携プロジェクトを立案し、実践的にアニメ作品を制作します。キャラクターデザインコースは、外部連携プロジェクトを立案し、キャラクターを用いる作品を制作します。マンガコースは、出版編集部への持込み作品やWeb・アプリ漫画など、より実践的な作品制作を行います。ビジネスコースは、作品の企画や計画、進行などの制作プロデュースを、より実践的に行います。											
到達目標											
それぞれのコースにおいて企画立案した作品を完成させ、就職活動に活用することを目標とする。自分でロジックを組み立てて目的に応じたプレゼンテーションができるようになる（井上）											
授業方法											
定期的に進行状況を確認。アドバイスを受けながら、各自作品を制作。座学において要点をレクチャーし、プレゼンテーションの概念を理解し、実践する（井上）											
成績評価方法											
課題を総合的に評価する他、授業時間内に行われる中間チェック、授業態度についても評価します。☑プレゼンテーションに対する理解度や習熟度に応じて評価します（井上）											
履修上の注意											
授業時数の4分の3以上出席すること。課題提出締め切り日は守る事。課題提出が遅れる度にマイナスとなりますが、必ず提出すること。											
教科書教材											
資料を進行に応じて配布します。USBメモリ、ハードディスクは必須です。資料は進行に応じて配布または映示します。ノートを取ること（井上）											
回数	授業計画										
第1回	今後の進め方について、オリエンテーション										
第2回	実制作レイアウト制作										
第3回	実制作原画制作										

2022年度 日本工学院八王子専門学校

マンガ・アニメーション科四年制

プロジェクト制作2

第4回	実制作背景原図制作
第5回	実制作スキャン及び色指定
第6回	実制作特殊効果設計、エフェクト設計
第7回	中間プレビュー制作スケジュール更新
第8回	実制作動画制作
第9回	実制作動撮プレビュー、リテイク
第10回	実制作仕上
第11回	実制作撮影
第12回	実制作特殊効果、カメラワーク
第13回	実制作編集、トランジション設定
第14回	実制作デジタル制作リテイク、微調整
第15回	まとめプレビュー

第16回	①授業概要。脱・「自己肯定感」「コミュニケーション能力」
第17回	②人前で話す時にあがってしまう、緊張してしまう、失敗してしまう時の対処法
第18回	③「伝え方」と「伝わり方」…推し事！みんなに自分の「推しお菓子」を紹介！およびフィードバック。
第19回	④「伝え方」と「伝わり方」…推し事！みんなに自分の「推しアニメ」を紹介！およびフィードバック。
第20回	⑤作品鑑賞(予定)
第21回	⑥資料を作ってみよう！
第22回	⑦「伝え方」と「伝わり方」…推し事！みんなに自分の「推し〇〇」を紹介！およびフィードバック。
第23回	⑧「伝え方」と「伝わり方」…推し事！みんなに自分の「推し〇〇」を紹介！およびフィードバック。
第24回	⑨「伝え方」と「伝わり方」…推し事！みんなに自分の「推し〇〇」を紹介！およびフィードバック。
第25回	⑩「伝え方」と「伝わり方」…推し事！みんなに自分の「推し〇〇」を紹介！およびフィードバック。
第26回	⑪「伝え方」と「伝わり方」…推し事！みんなに自分の「推し〇〇」を紹介！およびフィードバック。
第27回	⑫「伝え方」と「伝わり方」…推し事！みんなに自分の「推し〇〇」を紹介！およびフィードバック。

2022年度 日本工学院八王子専門学校

マンガ・アニメーション科四年制

プロジェクト制作2

第28回

⑬「伝え方」と「伝わり方」…推し事！みんなに自分の「推し〇〇」を紹介！およびフィードバック。

第29回

⑭「伝え方」と「伝わり方」…推し事！みんなに自分の「推し〇〇」を紹介！およびフィードバック。

第30回

⑮「伝え方」と「伝わり方」…推し事！みんなに自分の「推し〇〇」を紹介！およびフィードバック。